



【CP-02】

** 2024 年 4 月 (第 8 版)

* 2016 年 9 月 (第 7 版) (新記載要領に基づく改訂)

医療機器承認番号: 15800BZY00395000

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
管理医療機器 単回使用汎用吸引チップ (JMDN コード: 35917102)

プールサクション

再使用禁止

【警告】

＜使用方法＞

1. 外套管と内套管の固定は確実にを行うこと。[固定が不十分な場合は意図せずに外れるおそれがある。]
2. 外套管を使用する場合、吸引操作後に内套管に固定されていることを確認すること。[吸引中に意図せず外套管が外れ、体内に脱落・遺残するおそれがある。]

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

1. 再使用禁止。
- * 2. 再滅菌禁止。

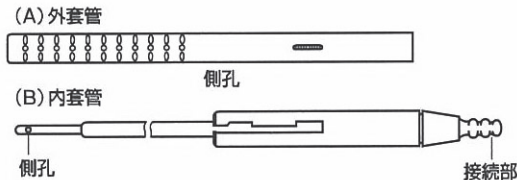
【形状・構造及び原理等】

* ＜概要＞

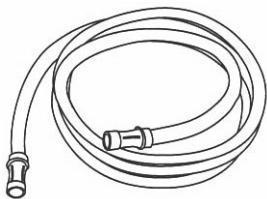
本品は外科手術創傷部の体液及び腹腔内体液を排出させる吸引管である。

＜形状＞

1. 吸引具本体



* 2. チューブ



カタログ番号	規格
3504	吸引具本体のみ
3505	1.8m チューブ付
3507	3.0m チューブ付

＜組成＞

名称	材質
吸引具本体	ポリスチレン
チューブ	ポリ塩化ビニル (可塑剤: フタル酸ジ (2-エチルヘキシル) を含む)

【使用方法等】

＜使用方法＞

1. 本品は滅菌済みの製品である。開封し、無菌操作法を用いて取り出すこと。

2. コネクティングチューブを用いて本品を吸引装置に接続する。
3. 手術創から体内の体液および洗浄液を吸引する。
4. 本品には用途に応じて 3 段階の使用方法がある。

(1) 外套管を全て被せた状態

組織を保護しながらのサンプ吸引が可能。先端から一つ目のノッチで固定すること。



(2) 外套管をスライドさせて内套管先端を露出させた状態

微細な吸引が可能。先端から二つ目のノッチで固定すること。



(3) 外套管を取り外した状態

深部および狭い部位でのピンポイントな吸引が可能。



＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1. 吸引具本体とコネクティングチューブ、吸引装置は確実に接続すること。
2. コネクティングチューブは閉塞しないよう、過度に折り曲げたり踏みつけるなどしないこと。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- * (1) 本品はポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ-2-エチルヘキシルが溶出するおそれがあるので注意すること。
- 2. 不具合・有害事象
 - (1) 重大な有害事象
 - 1. 外套管の体内遺残

【保管方法及び有効期間等】

* 1. 保管上の注意

- (1) 水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光の当たる場所を避けて常温で保管すること。
- (2) 保管環境
温度 10～32℃

* ＜有効期間＞

5 年間 [自己認証 (当社データ) による]
本品のラベルの使用期限を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元

** エム・シー・メディカル株式会社

* 電話番号: 06-6222-6606

製造元

コンメド社 (アメリカ合衆国)

CONMED Corporation